

—縄文文化の温故知新—

「奥阿賀の縄文アーツ」

21世紀のアーツを拓く奥阿賀

コスモ夢舞台主催の講演と対談：

日時：2021年7月25日（日）

09:30—12:00

場所：奥阿賀 縄文ミュージアム

コスモ夢舞台理事長 佐藤 賢太郎

一般社団法人縄文道研究所

代表理事 加藤 春一

1. 奥阿賀の アーツフェスティバルの意義

彫刻家 佐藤 賢太郎氏の独創力

過去16年の歴史の積み重ね 実績

21世紀のアナログ社会を予測している

2. 縄文文化への温故知新

- ・ イスラエルの歴史学者 ユバル・ノア・ハラリ博士の予言
▷ 現代人への警告：五感、六感、直観、ひらめきの回復
——狩猟、漁労、採集生活者への回帰が必要——
- ・ 縄文文化は世界的に影響力のある文化で
21世紀の人類への指針
- ・ 日本人の精神文化の源流、基層、屋台骨
——縄魂汎才の時代

3. 縄文アーツの現代への復元と コスモ夢舞台の登場

北海道、東北の17か所の縄文遺跡の世界遺産登録は
縄文文化の世界的見直しの契機により

奥阿賀での縄文アーツの意義は大きい

日本での認知度を上げつつ

世界を対象に展開の必要性有り

4. 縄文アーツの源流を探る

縄文文化の発見の4人の貢献者

エドワード・モース

大森貝塚発見

岡本 太郎

縄文土器の価値

梅原 猛

歴史家、哲学者

小林 達雄

縄文考古学者

5. 縄文文化の希少性、偉大性、世界性

世界最古の土器の発明

—日本が生み出した最初で最高の発明

他主要文明より遥かに古い

シュメール文明、メソポタミア文明、エジプト文明

BC 3,000年

インダス文明

BC 2,600年

黄河文明

BC 2,000年

連続性、一貫性、影響力—現代にも及ぶ

6. 縄文文化の大きな特徴

DNA 本土人 平均12%
アイヌ人 60%以上
沖縄人 25-27%

衣食住 全てで現代まで影響力あり

衣生活—巻頭衣—和服—三宅—生

セッションワン—パリコレ

食生活—和食—健康食 世界的評価

食材の多様性 約1,500種類

貝類 350、魚 200 昆布 90

哺乳類 60、鳥類 80 クリ、根菜類

住生活—竪穴式—高床式—現代木造

精神生活への影響—平和、環境共生

男女協働、富の分配の公平性

3つのポイント：復元力、環境適応力、日本化力

7. 縄文道とは

縄文人の生き方、生き様、現代と将来に通じる価値観

- ・ 平和と和の思想
- ・ 自然との共生
- ・ 男女協働
- ・ 富の分配の平等

SDG'sに反映

科学技術、芸術、武術、芸能

動と静

合気道

座禅

縄文道—武士道—未来道

(日本人のアイデンティティ)

8. 新縄文人とは

佐藤 賢太郎先生は 現代を代表する新縄文人

新縄文人とは縄文道と武士道の精神性を有して、グローバルでデジタル思考も理解できる人財：8つの定義 8C

1. 現状変革の勇氣
2. 逞しい常識
3. 結果を出せる
4. 表現力がある
5. 倫理観
6. 世界共通の知識と技能
7. 文化の壁を無くせる
8. 協業の精神

9. 縄文道経営とは

OPEN , NET, FLAT, SIMPLE, SMALL

5感、6感を鍛え暗黙知を形式知に変える

正義感、倫理観、道徳観

AI , ロボット、DX デジタルと融合
リベラル・アーツの理解—教育から

10. 縄文型と弥生型

縄文型アーツで日本と世界の変革

縄文型

動態型

成果型

水平型

就職型

変動型

自由型

効果志向

適切性

弥生型

管理型

年功型

垂直型

就社型

固定型

規律型

効率志向

適格性

11.21世紀は縄文アーツの時代

奥阿賀が縄文アーツの世界発信の場所
何故か？

- ・ 佐藤賢太郎先生の先見性
- ・ 縄文文化の選択——世界性
- ・ アナログへの回帰——大自然
の中での縄文アーツ

成功への鍵：
魅力ある場所、
魅力ある人々と外部からの誘致

魅力あるイベント
魅力ある縄文アーツ
魅力ある有力な世界的人々との
ネットワーク

12. まとめ

- ・ 縄文人の生き方へ学べ
現代の新縄文人 佐藤 賢太郎氏
イノベーター、リスクテイカー、チャレンジャー
- ・ 縄文道経営へのヒント
日本的経営の見直し
共感力、協働力、利他主義
- ・ 直観力—奥阿賀アーツの世界への展開
「縄文道」 「新縄文人」 「縄文道経営」
「縄文道検定」 全て商標登録済み
10年後に世界で縄文道が認知される様に世界展開を図る。
コスモ夢舞台との相互協力で世界発信を展開

加藤 春一 プロフィール

瀬戸の陶祖 加藤 藤四郎景正の分家の末裔23代目として1944年満州大連生まれ
30年間、商社、資源エネルギー 世界5大陸 56か国訪問
世界、日本を含め57か国の主要博物館、美術館巡り、日本の陶磁器
文化の相対比較を追及

大手商社 日商岩井（現在双日）に30年間、資源エネルギービジネスに従事
23年間、人材サーチビジネスに関わる。約15,000人の経営者と会い、約100人の有
力社長を決定

東京エグゼクティブサーチ 社長
ITP -世界的ヘッドハンターグループ
日本代表 18年間

生活した海外の町
大連、シドニー、台湾、ポートランド、パース、ブルッセル

著書：「世界一美しい町パース」
「能力Q セルフプロデュース」 ビジネス社
「グローバル人財養成塾」社会生産性本部出版
「能力Q開発法」みずほ総合研究所
明治大学公開講座 講師2017年—
上智大学、兵庫県立大学大学院 非常勤講師
世界縄文学協会会員